

# 研究の実施に関する情報公開

令和 2年 6月 2日

鹿児島医療センターでは、倫理委員会の承認を得て、下記の研究を実施いたします。関係各位のご理解とご協力をお願い申し上げます。

我が国における左冠動脈主幹部インターベンションに対するコホート研究
<b>1. 研究の対象</b> 2016年1月1日 ～ 2020年12月31日まで左冠動脈主幹部PCIを施行された方
<b>2. 研究目的・方法・期間</b> 〔研究目的〕 薬剤溶出性ステントの登場により、経皮的冠動脈インターベンション（PCI）の成績は、飛躍的に向上し、従来、バイパス手術（CABG）が第一選択とされていた左冠動脈主幹部でも、PCIを選択する例が増加しています。本研究では、血管内超音波（IVUS）、光干渉断層撮影（OCT）などの血管イメージングが広く普及した我が国での左冠動脈主幹部PCIの臨床的成績を、国立病院機構病院群という大規模コホートで検証することを目的としています。 〔方法〕 2016年1月1日～2020年12月31日までに左冠動脈主幹部冠動脈ステント留置術治療を受けた患者さんのカルテ、検査データ、レントゲン写真、血管造影所見等の治療データを使用させていただきます。 〔期間〕 2020年6月2日 ～ 2025年1月31日まで
<b>3. 研究に用いる試料・情報の種類</b> カルテ、検査データ、レントゲン写真、血管造影所見等
<b>4. 外部への試料・情報の提供（複数施設研究の場合記入）</b> 使用するデータは、個人が特定されないよう匿名化を行い、個人情報に関しては厳重に管理します。対応表は、当センターの管理課長が保管・管理します。
<b>5. 研究組織（複数施設研究の場合記入）</b> 大阪医療センター、京都医療センター、横浜医療センター、鹿児島医療センター 岡山医療センター、熊本医療センター、北海道医療センター、呉医療センター 長崎医療センター、大分医療センター、嬉野医療センター、福岡東医療センター 金沢医療センター、埼玉病院、相模原病院
<b>6. 研究に関する利益相反について</b> 本研究に関して報告すべき利益相反はありません。
<b>7. お問い合わせ先</b> 本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。 ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。 また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

**照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：**

研究責任者：循環器内科 部長 東 健作

鹿児島市城山町8番1号 鹿児島医療センター

TEL 099-223-1151 FAX 099-226-9246

研究代表者：循環器内科 村里 嘉信

福岡県福岡市中央区地行浜 1-8-1 九州医療センター

TEL：092-852-0700 FAX：092-847-8802